

マーケット英語の表現

ここでいう「マーケット英語」とは、株式、債券、為替、商品（コモディティ）といった各種マーケットにおける値動きとその背景にある様々な状況について述べるときに使う英語表現のことです。そうしたマーケットの値動きに関する文章では、当然「何の価格か」「どのように動いたか」「どのような状況か」という3つの要素を盛り込んで事実関係を明確に述べる必要があります。以下のまとめでは、この3つの要素を表現するマーケット英語の特徴を説明しましょう。

文中には短文による練習課題を挙げているので、解説を参考にしながら英文を日本語に訳してください。

A. 「何の価格か」

1. 株式

株式を示す主な単語としては **stock**、**share**、**equity** がありますが、市場全体の動向（相場）を示す場合は **stocks** や **equities** のように「株式を示す名詞の複数形」という形、**the stock market** のように「**the**+株式を示す名詞+**market**」という形、**stock prices** のように「**株式を示す名詞**+**prices**」という形を用いるのが一般的です（**stock** や **equity** はある会社の株式全体を指し、**share** は個々の株式を指します）。

automobile 「自動車」や **aerospace** 「航空」といった特定産業セクターの株式（銘柄）を総称する場合は、自動車関連株や航空関連株などと言いますが、英語で通常「分野を示す名詞**現**+**stocks (names)**」という形になります。

Wall Street が市場の動きを示す文の主語で用いられた場合は証券業界のことではなく「ニューヨーク株式市場」のことを指します。

また、株式以外の市場についても同様ですが、**investors** や **traders** のように「投資主体を示す名詞の複数形」を **the market** と同義で用いることも多く、これらは文脈によって「市場」と訳す方が自然な場合もあります。

例：**stocks (=the stock market, stock prices)**、**equities (=the equity market, equity prices)**、**investors (=the market, traders)**、**automobile stocks**、**aerospace stocks**

●練習課題

1) **Stocks** ended higher on Tuesday thanks to a retreat in oil prices and a batch of mixed economic data.

2) **Transportation stocks** soared as oil stocks plunged, and technology names were also stronger.

3) **Wall Street** ended mixed on Wednesday as oil prices dropped and U.S. bonds tumbled

一般的な株式指数の表現としては、「**the**+株式指数の名称」か「**the**+株式指数の略称」が